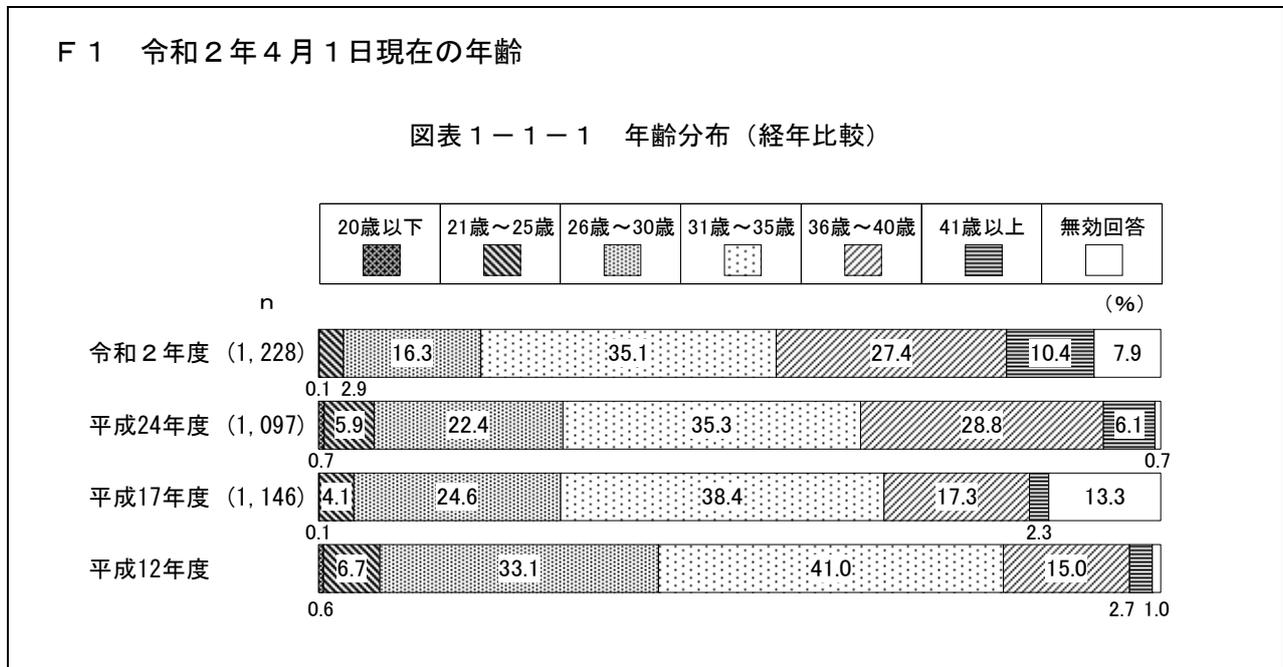


II 調査結果

1. 回答者の属性及び地域とのかかわり

(1) 年齢分布



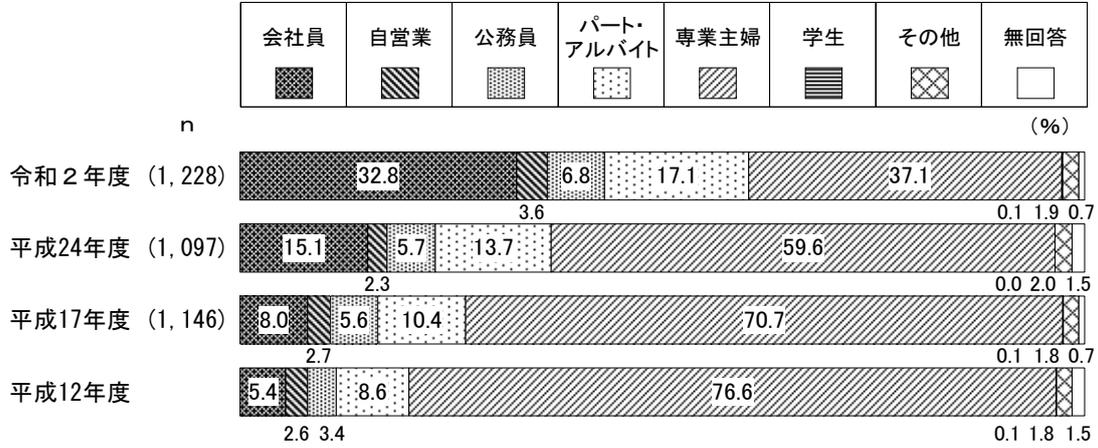
年齢分布は、「31歳～35歳」が35.1%で最も高く、次いで「36歳～40歳」（27.4%）、「26歳～30歳」（16.3%）、「41歳以上」（10.4%）となっている。

過去の調査と比較すると、「41歳以上」は平成24年度より4.3ポイント増加しており、平成17年度以降増加傾向にある。一方、「26歳～30歳」は平成24年度より6.1ポイント減少しており、平成12年度以降減少傾向にある。

(2) 職業

F 2 現在のお仕事は何ですか。

図表 1-2-1 職業（経年比較）



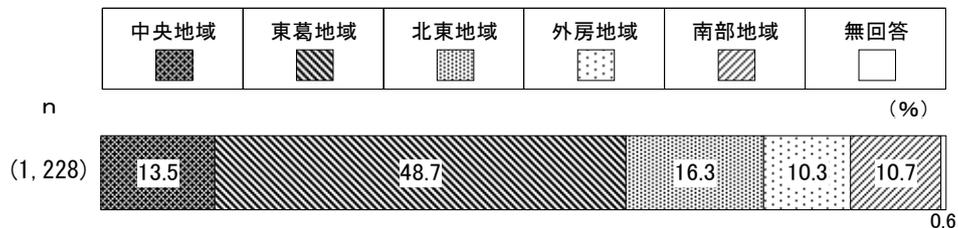
職業は、「専業主婦」が37.1%で最も高く、次いで「会社員」（32.8%）、「パート・アルバイト」（17.1%）、「公務員」（6.8%）となっている。

過去の調査と比較すると、「会社員」は平成24年度より17.7ポイント増加しており、平成12年度以降増加傾向にある。一方、「専業主婦」は平成24年度より22.5ポイント減少しており、平成12年度以降減少傾向にある。

(3) 居住地

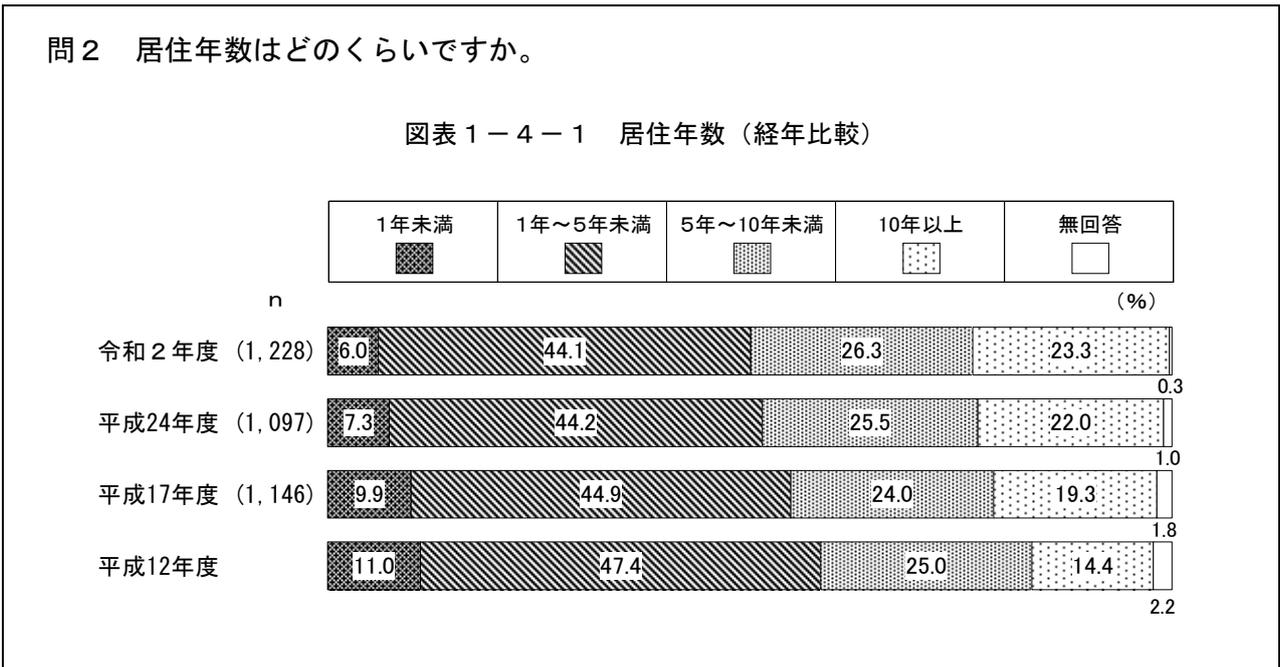
問1 住んでいるところはどこですか。

図表 1-3-1 居住地（経年比較）



居住地は、「東葛地域」が48.7%で最も高く、次いで「北東地域」（16.3%）、「中央地域」（13.5%）、「南部地域」（10.7%）、「外房地域」（10.3%）となっている。

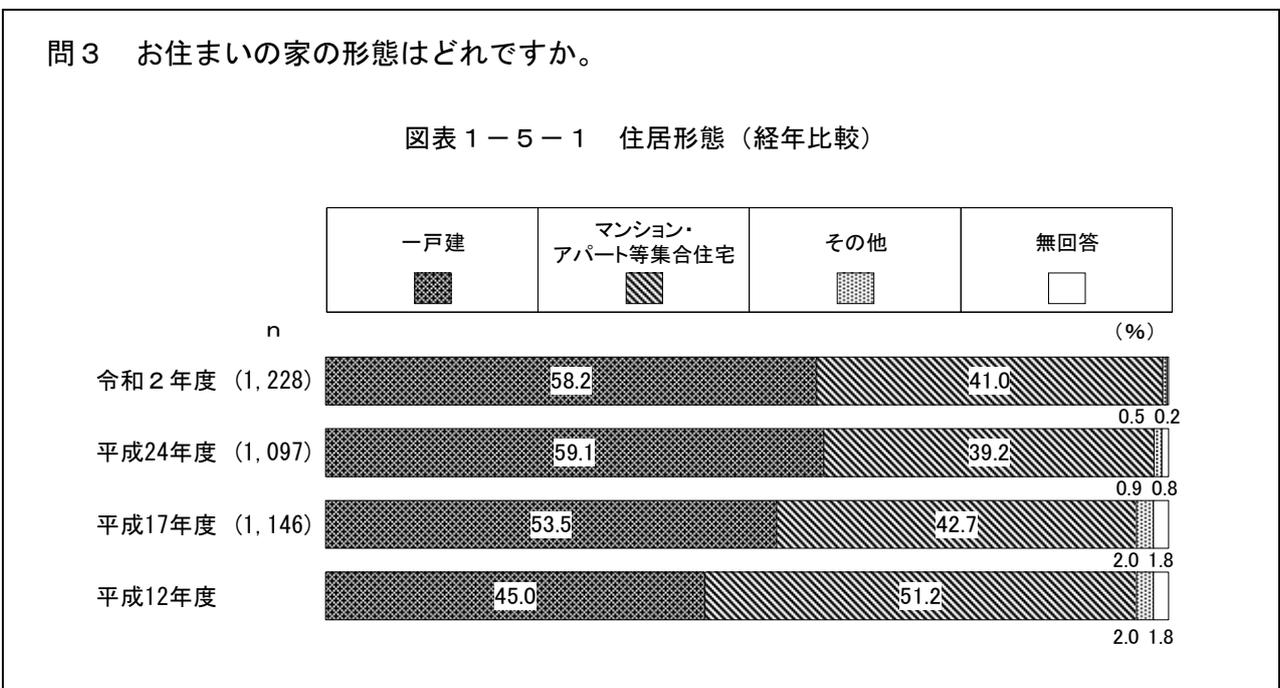
(4) 居住年数



居住年数は、「1年～5年未満」が44.1%で最も高く、次いで「5年～10年未満」（26.3%）、「10年以上」（23.3%）、「1年未満」（6.0%）となっている。

過去の調査と比較すると、「10年以上」は平成12年度以降増加傾向にある。一方、「1年未満」は平成12年度以降減少傾向にある。

(5) 住居形態



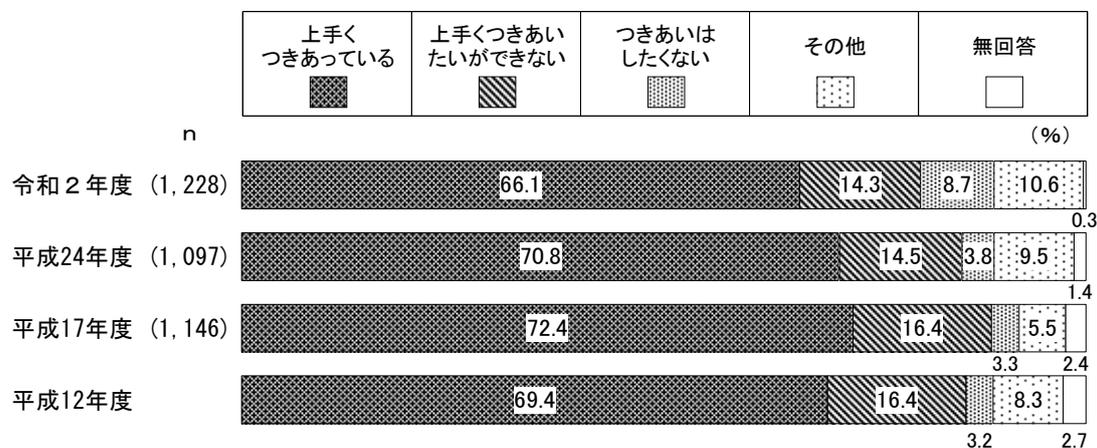
住居形態は、「一戸建」が58.2%、「マンション・アパート等集合住宅」は41.0%となっている。

過去の調査と比較すると、平成24年度と比べて大きな傾向の変化はみられない。

(6) 近所づきあい

問4 あなたは日頃の近所づきあいについてどのように考えていますか。

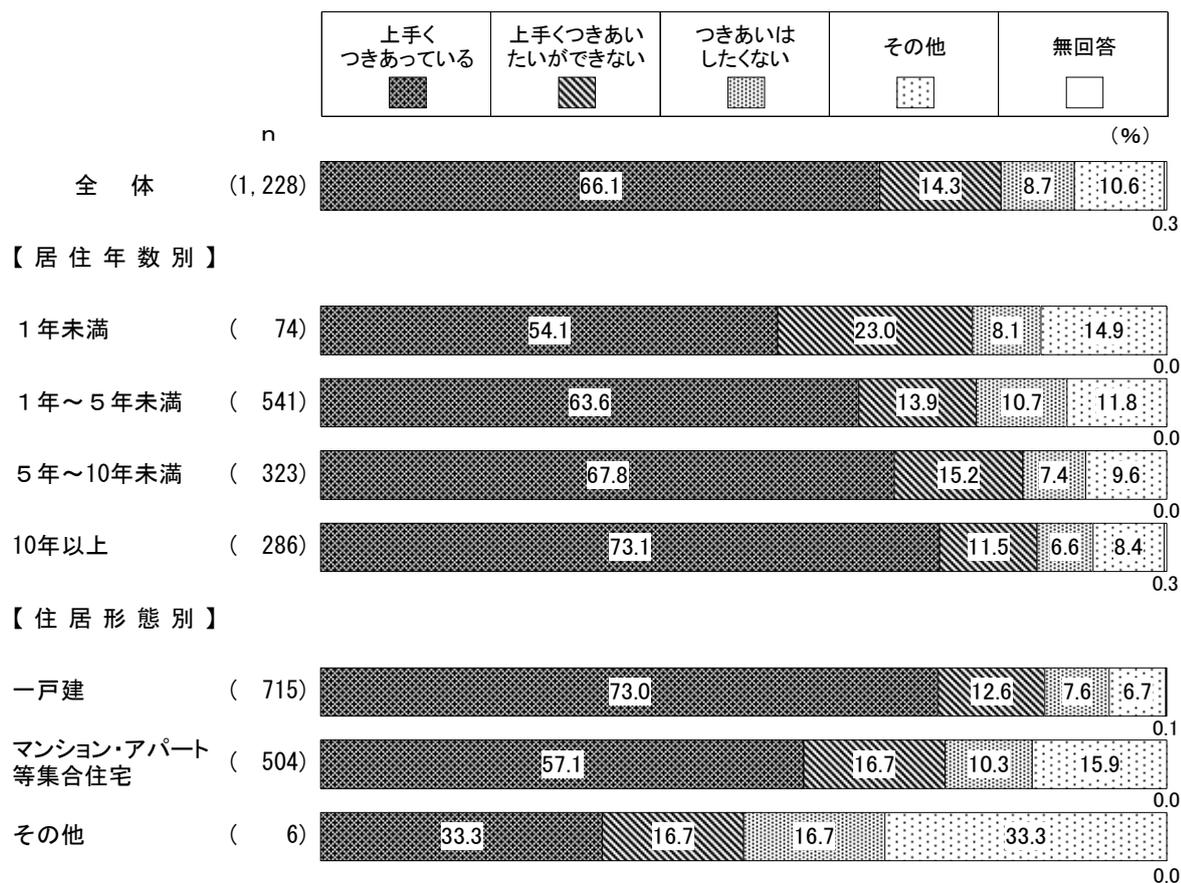
図表1-6-1 近所づきあい（経年比較）



近所づきあいについて聞いたところ、「上手くつきあっている」が66.1%となっている。一方、「上手くつきあいたいができない」は14.3%、「つきあいはしたくない」は8.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「つきあいはしたくない」は平成24年度より4.9ポイント増加しており、平成12年度以降増加傾向にある。一方、「上手くつきあっている」は平成24年度より4.7ポイント減少しており、平成17年度以降減少傾向にある。

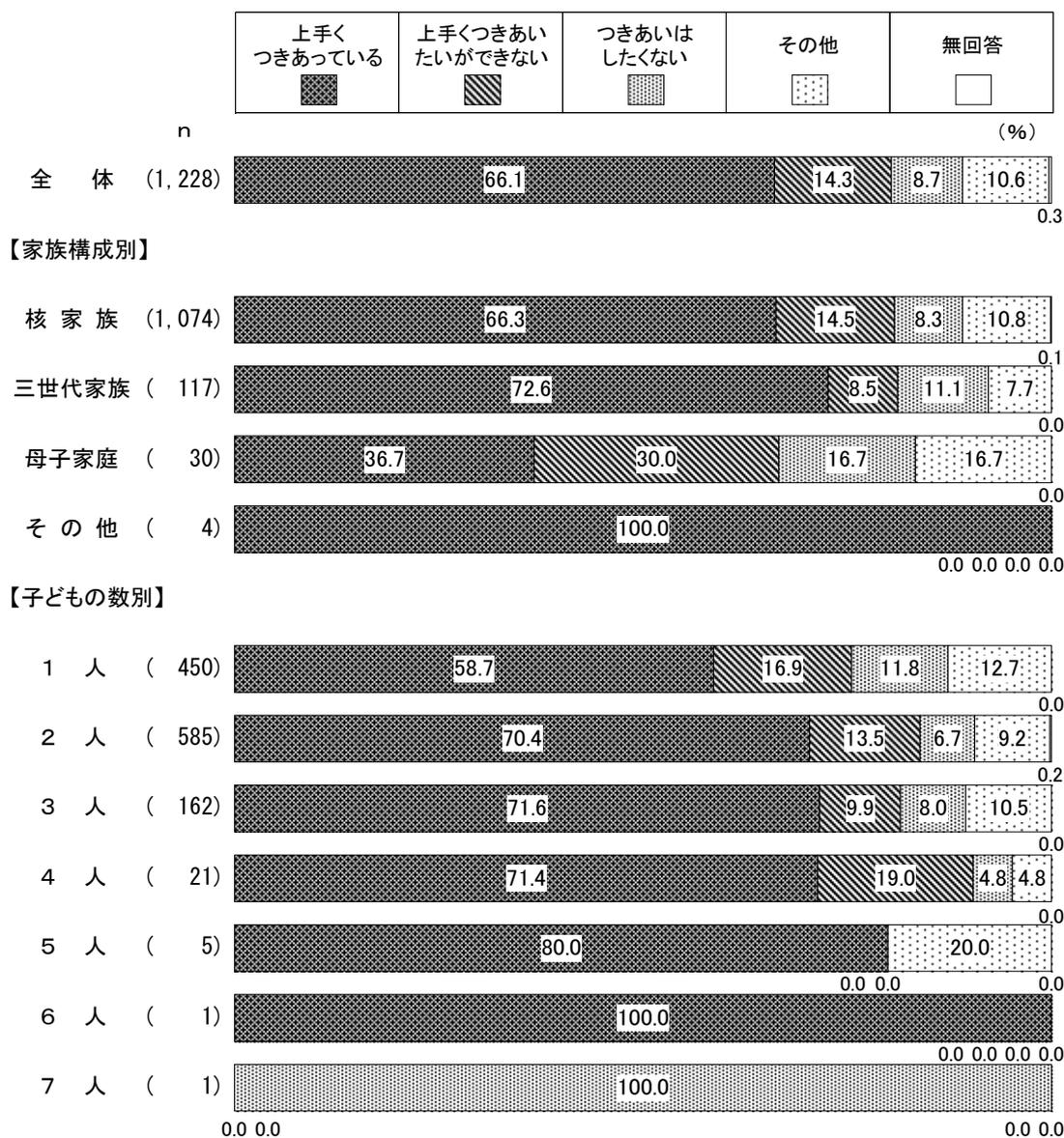
図表 1-6-2 近所づきあい（居住年数別、住居形態別）



居住年数別でみると、「上手くつきあっている」は居住年数が長くなるほど割合が高く、「10年以上」で73.1%と高くなっている。「上手くつきあいたいができない」は「1年未満」で23.0%と高くなっている。

住居形態別でみると、「上手くつきあっている」は「一戸建」（73.0%）が「マンション・アパート等集合住宅」（57.1%）より15.9ポイント高くなっている。一方、「上手くつきあいたいができない」は「マンション・アパート等集合住宅」（16.7%）が「一戸建」（12.6%）より4.1ポイント高くなっている。

図表 1-6-3 近所づきあい（家族構成別、子どもの数別）



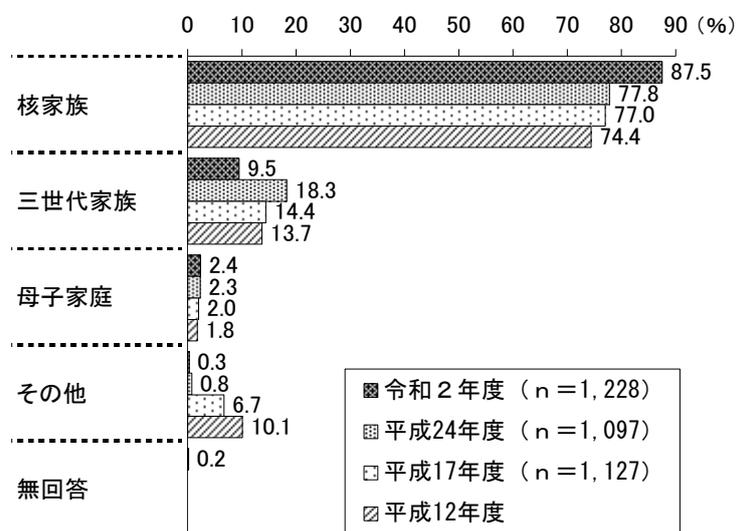
家族構成別で見ると、「上手くつきあっている」は“三世代家族”で72.6%、“核家族”で66.3%と高くなっている。「上手くつきあいたいができない」は“母子家庭”で30.0%と高くなっている。

子どもの数別で見ると、「上手くつきあっている」はおおむね子どもの人数が多くなるほど割合が高くなっている。

(7) 家族構成

問5 あなたの家族構成について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表1-7-1 家族構成（経年比較）[複数回答]



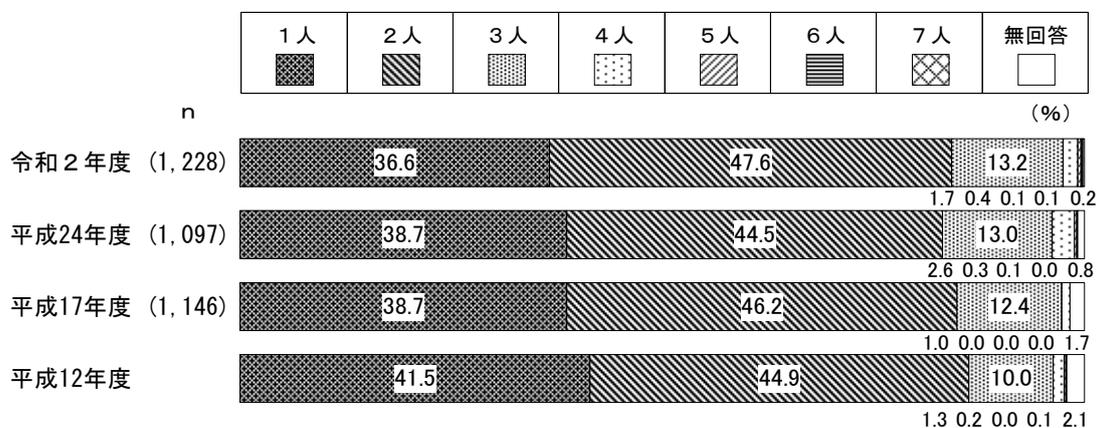
家族構成は、「核家族」が87.5%で最も高く、次いで「三世代家族」（9.5%）、「母子家庭」（2.4%）となっている。

過去の調査と比較すると、「核家族」は平成24年度より9.7ポイント増加しており、平成12年度以降増加傾向にある。一方、「三世代家族」は平成24年度より8.8ポイント減少している。

(8) 子どもの数

問6 お子さんは何人いますか。

図表1-8-1 子どもの数(経年比較)



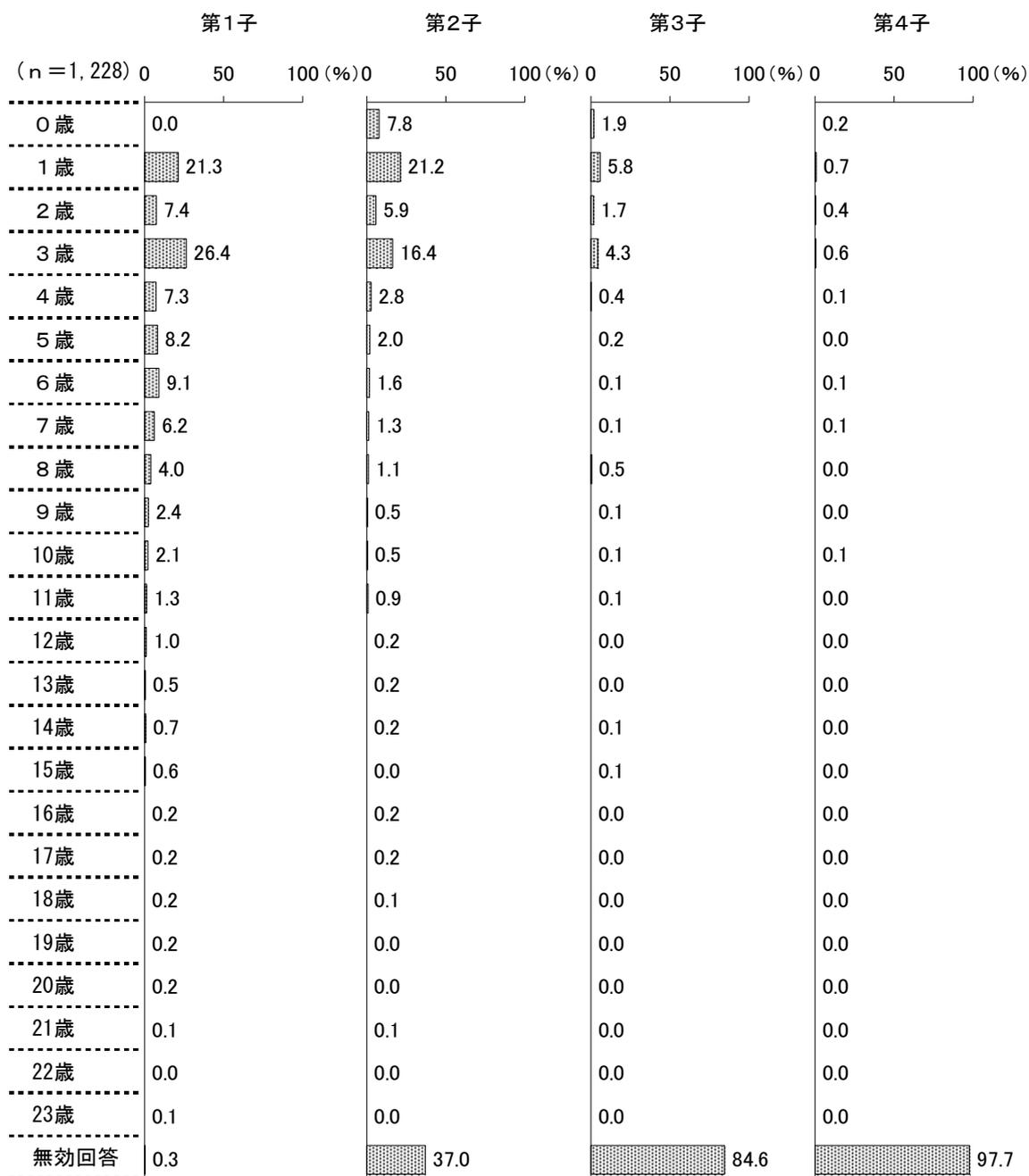
子どもの数は、「2人」が47.6%で最も高く、次いで「1人」(36.6%)、「3人」(13.2%)、「4人」(1.7%)となっている。

過去の調査と比較すると、「2人」は平成24年度より3.1ポイント増加している。

(9) 子どもの年齢

問6-1 お子さんの年齢を高い順にお書きください。

図表1-9-1 子どもの年齢 [複数回答]



回答者の子どもの年齢は、第1子では「3歳」が26.4%で最も高く、次いで「1歳」(21.3%)、「6歳」(9.1%)、「5歳」(8.2%)となっている。第2子では「1歳」が21.2%で最も高く、次いで「3歳」(16.4%)、「0歳」(7.8%)、「2歳」(5.9%)となっている。